

# 個人投資家説明会



Money Partners

株式会社マネーパートナーズ

2008年6月7日



本資料は、株式会社マネーパートナーズの事業及び業界動向についての株式会社マネーパートナーズによる現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明はさまざまなリスクや不確実性がつきまとっています。

既に知られたもしくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。

株式会社マネーパートナーズは将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2008年6月7日現在において利用可能な情報に基づいて、株式会社マネーパートナーズにより2008年6月7日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

I. F X取引とは？

II. 当社の概要と業績

III. 当社の特徴と強み

IV. 当社の経営戦略

参考資料

# 1. FX取引とは？

# ”FX” ≡ Foreign Exchangeの略

## 【FX取引の特徴】

一定金額の「証拠金」を預け、これを担保として預入金額より大きな額の外国為替取引を行う仕組み

高い  
資金効率

割安な  
取引コスト

多様な  
収益機会

スワップ  
ポイント

24時間  
取引可能

## 【FX取引概要】



1998年外為法改正

個人投資家の取引活発化

2005年改正金先法施行



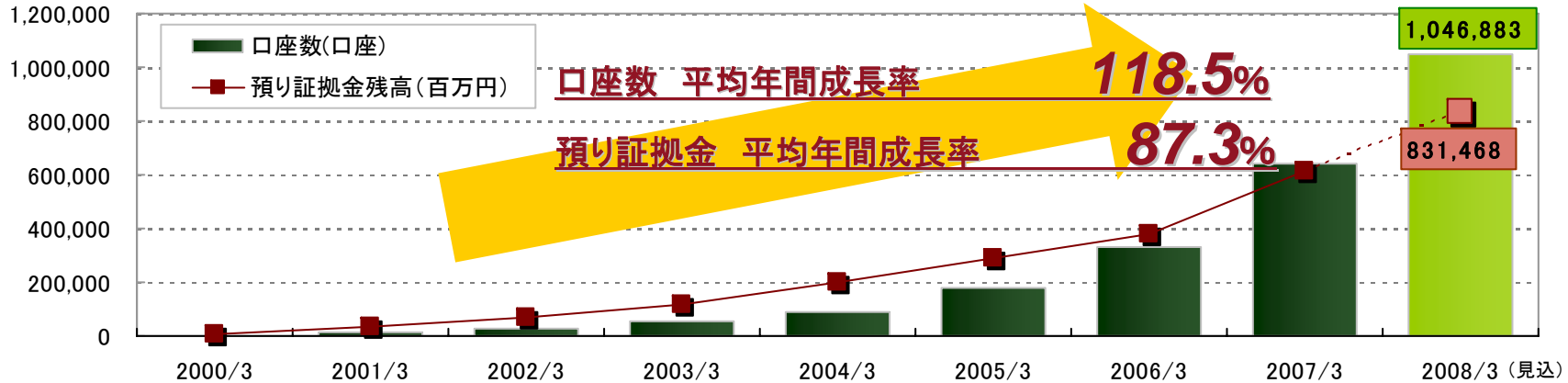
為替取引の完全自由化

マーケットオリエンテッドな取引商品

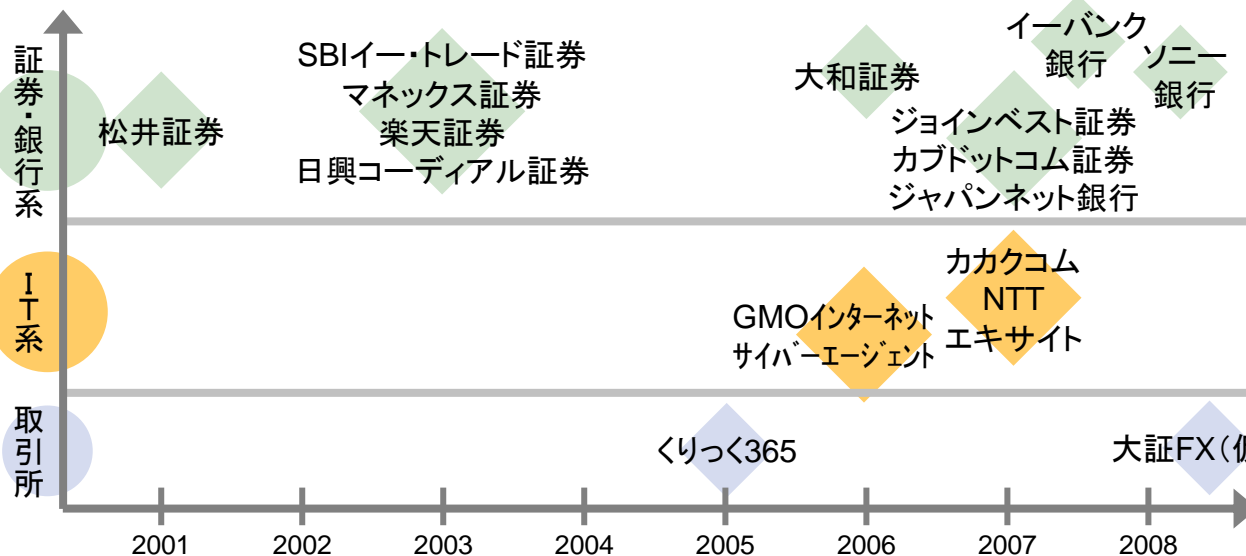
業者の乱立と淘汰（600社→100社強）

## FX市場は大きく成長、今後も拡大傾向

(数値は矢野経済研究所調べ)



## FXの認知度の高まりと証券会社・IT系企業のFX参入

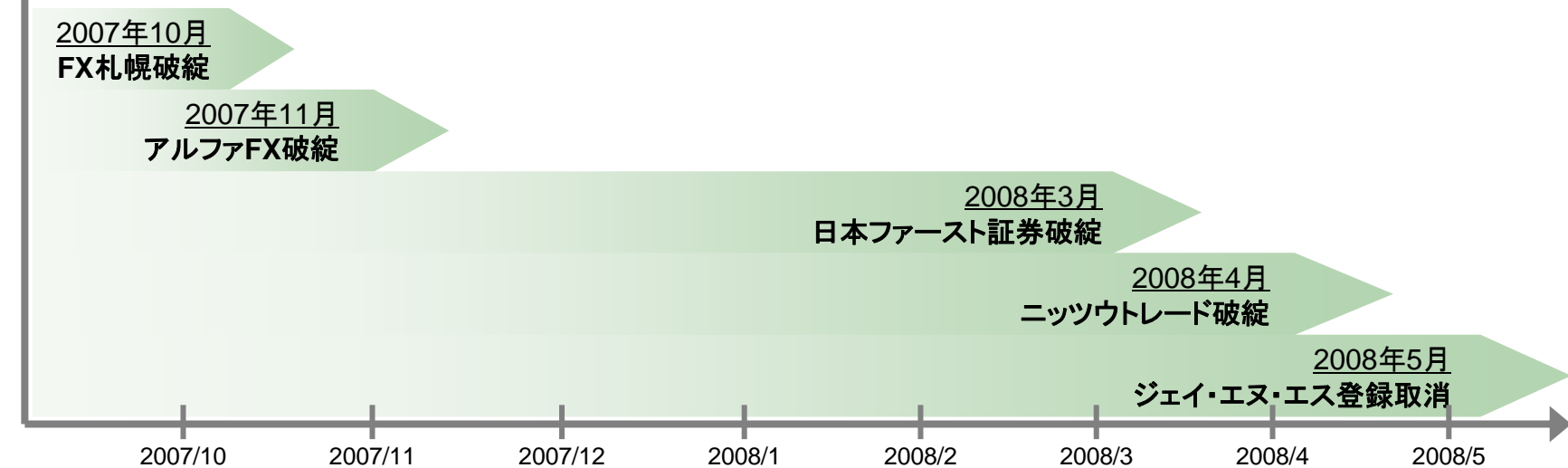


### FXへの参入が加速

- ・大手証券、ネット証券など証券会社が続々参入。
- ・ネット銀行もFX参入へ。ソニー銀行は5月に営業を開始し、住信SBIネット銀行も参入予定。
- ・大証もFXビジネスを開始。(2009年3月予定)

## FX業者の相次ぐ破綻や登録取り消しが問題に

2007年8月の米サブプライムローン問題に端を発した急速な円高以降、破産したFX業者は、FX札幌、アルファFX、日本ファースト証券、ニッツアウトレードの4社にのぼる。加えて、2008年5月ジェイ・エヌ・エスに対し、東海財務局が登録取り消し命令



相次ぐ経営破綻やFX業者の不幸事から、当局の監視も厳格に

マーケット拡大の中、競争環境が激化  
勝ち組、負け組がはっきりとわかれる2極化の様相

## II. 当社の概要と業績

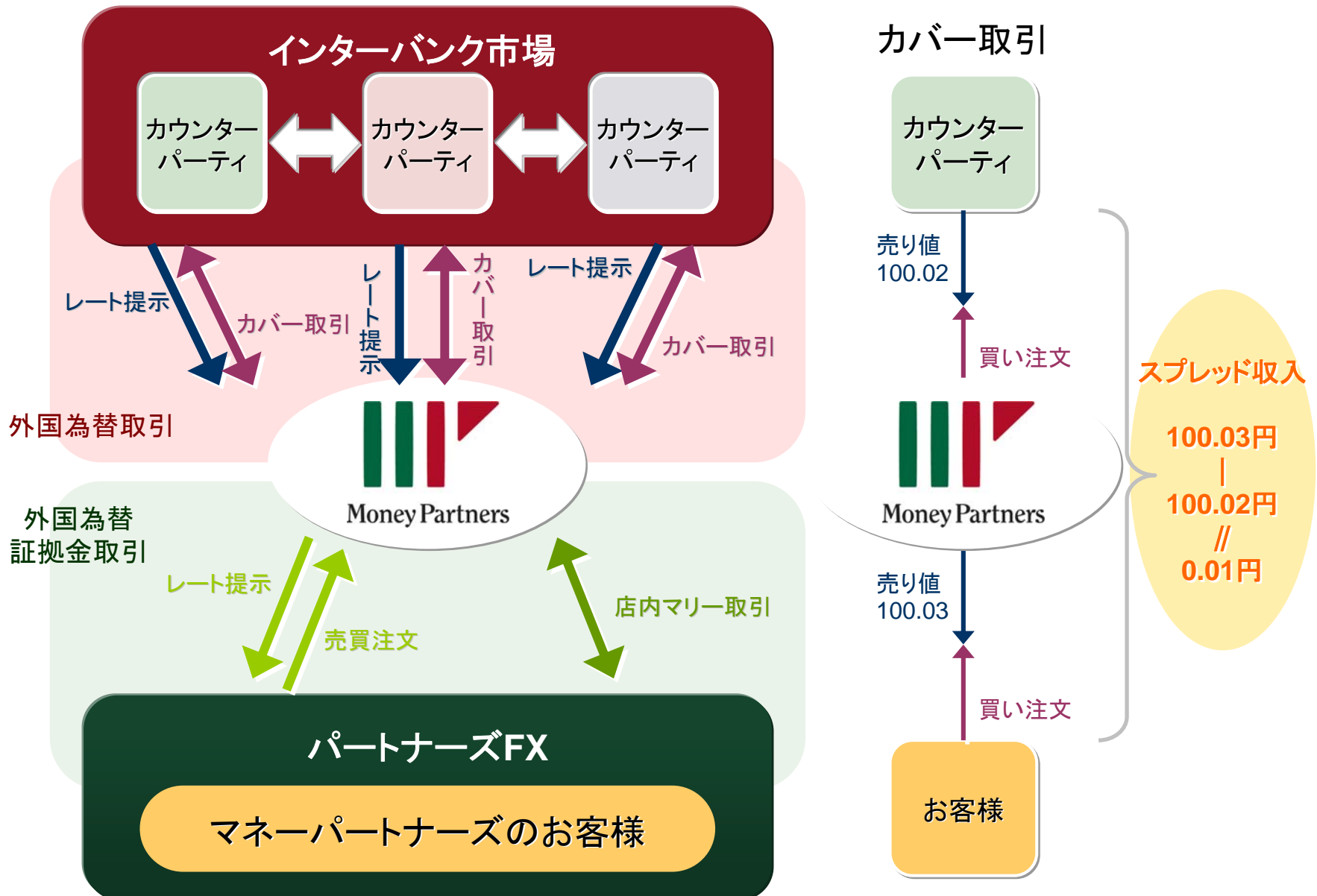


## 個人投資家



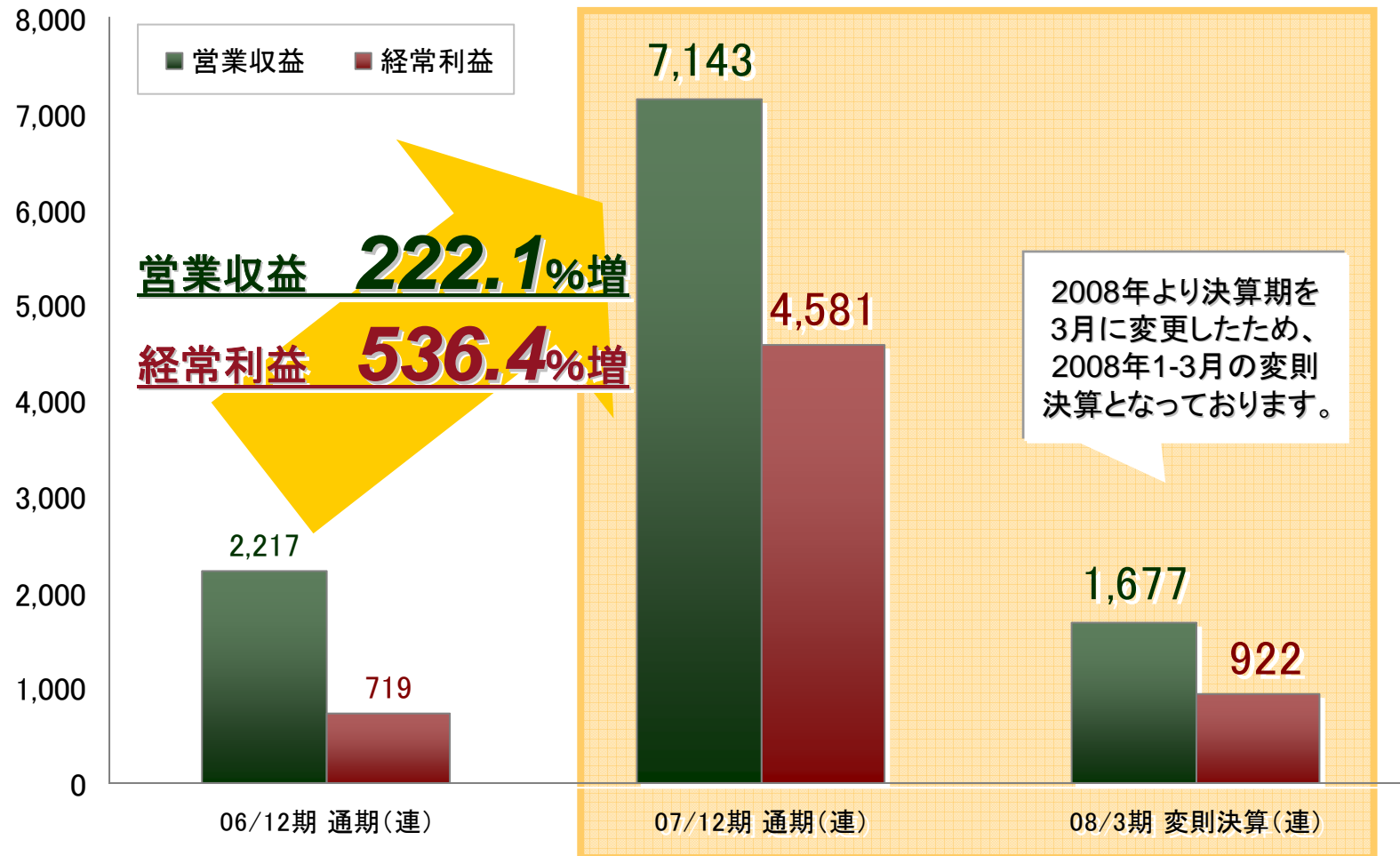
当社は、外国為替証拠金取引(FX) 専業の会社です  
当社は、取引のほぼ全てをインターネットで行っております  
当社は、FXを軸にOTCデリバティブサービスを展開していきます

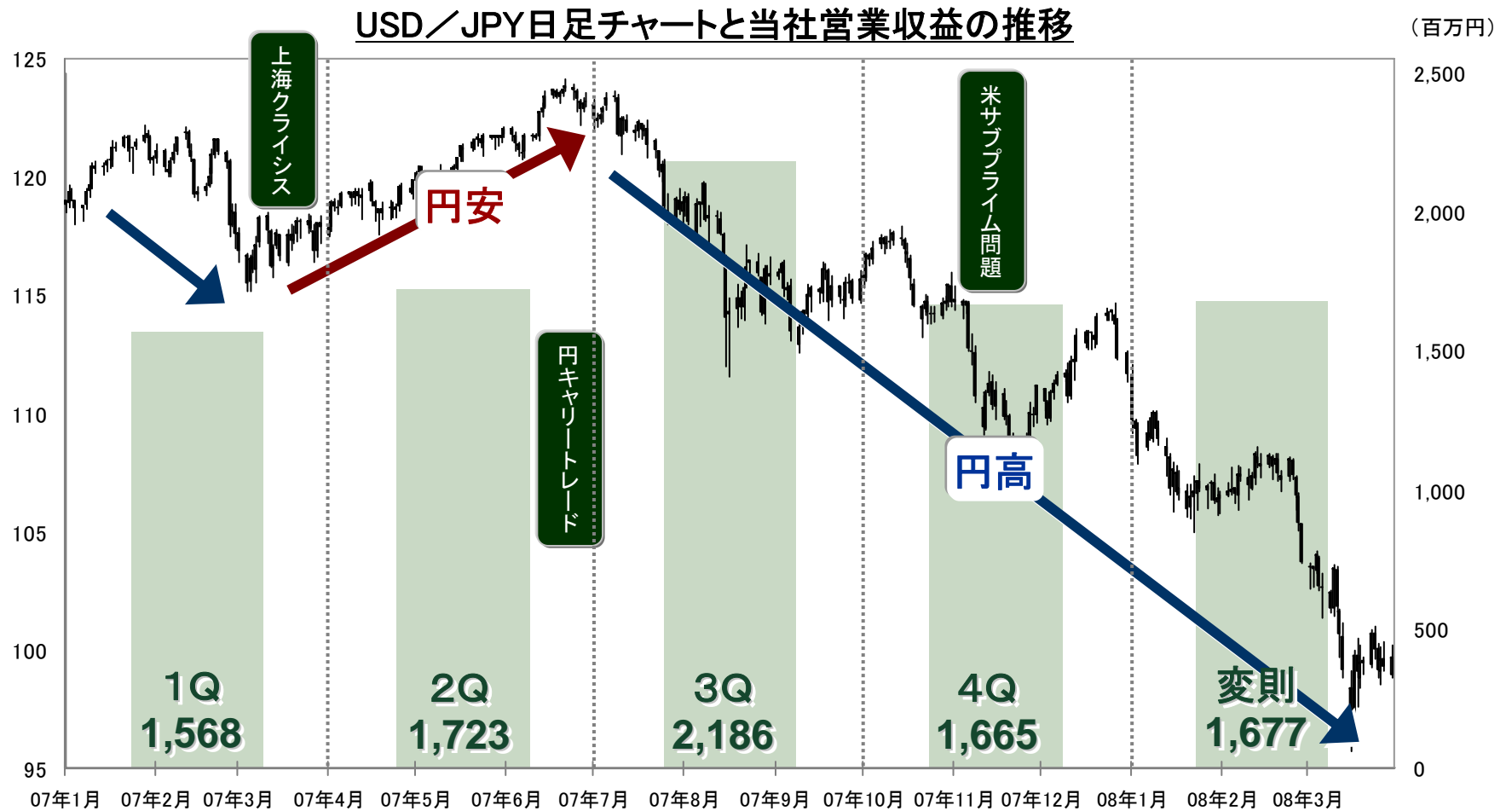
# 当社の収益構造



## 当社業績の推移

(単位:百万円)



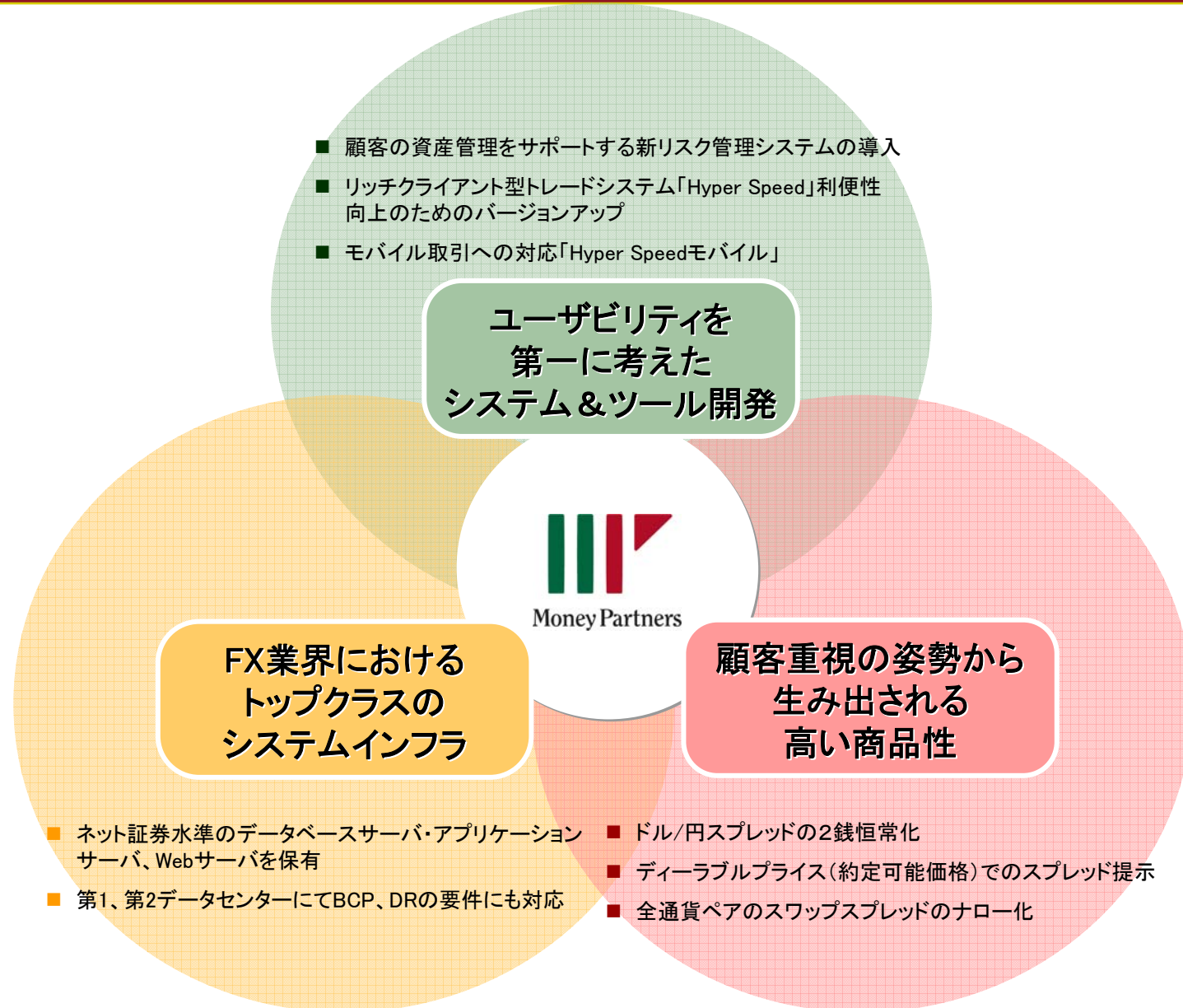


「米サブプライム問題」に端を発した米国景気後退懸念により、円高が進行  
3月には一時95円台をつける急激なドル安円高に→急激な円高においても当社の収益は安定的に推移



ドル高・円高に関わらず値動きに影響を受ける収益構造

## III.当社の特徴と強み

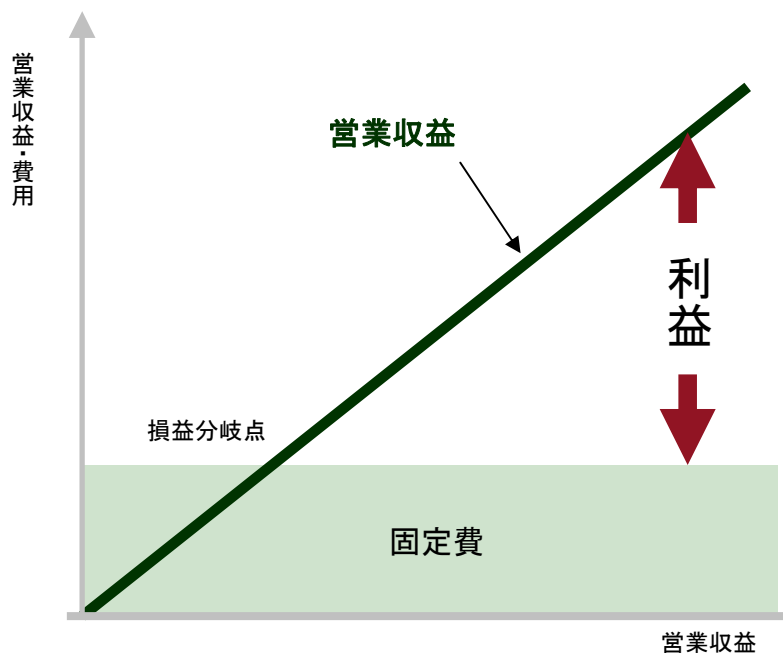


# 当社の強み①

～トランザクション型ビジネスモデル構築による高収益性～

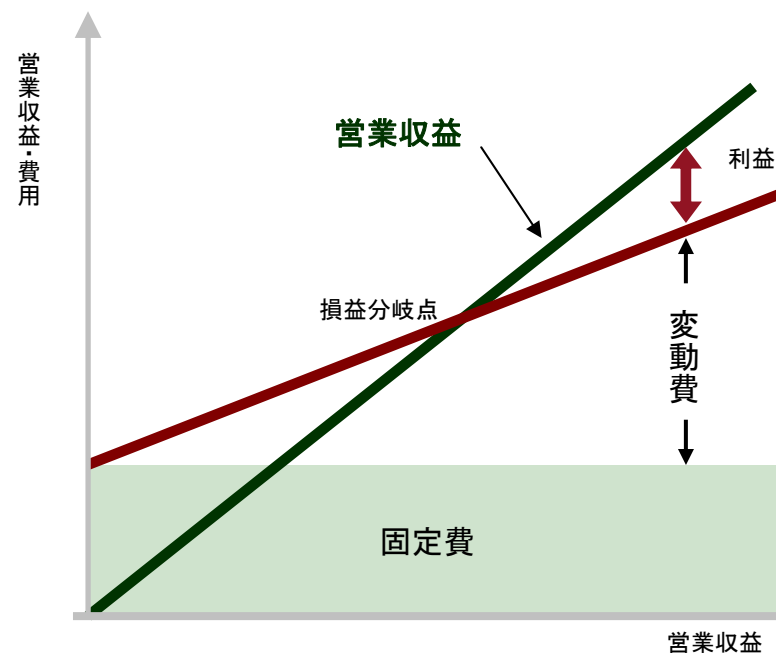
## トランザクション型

マネーパートナーズ



## 非トランザクション型

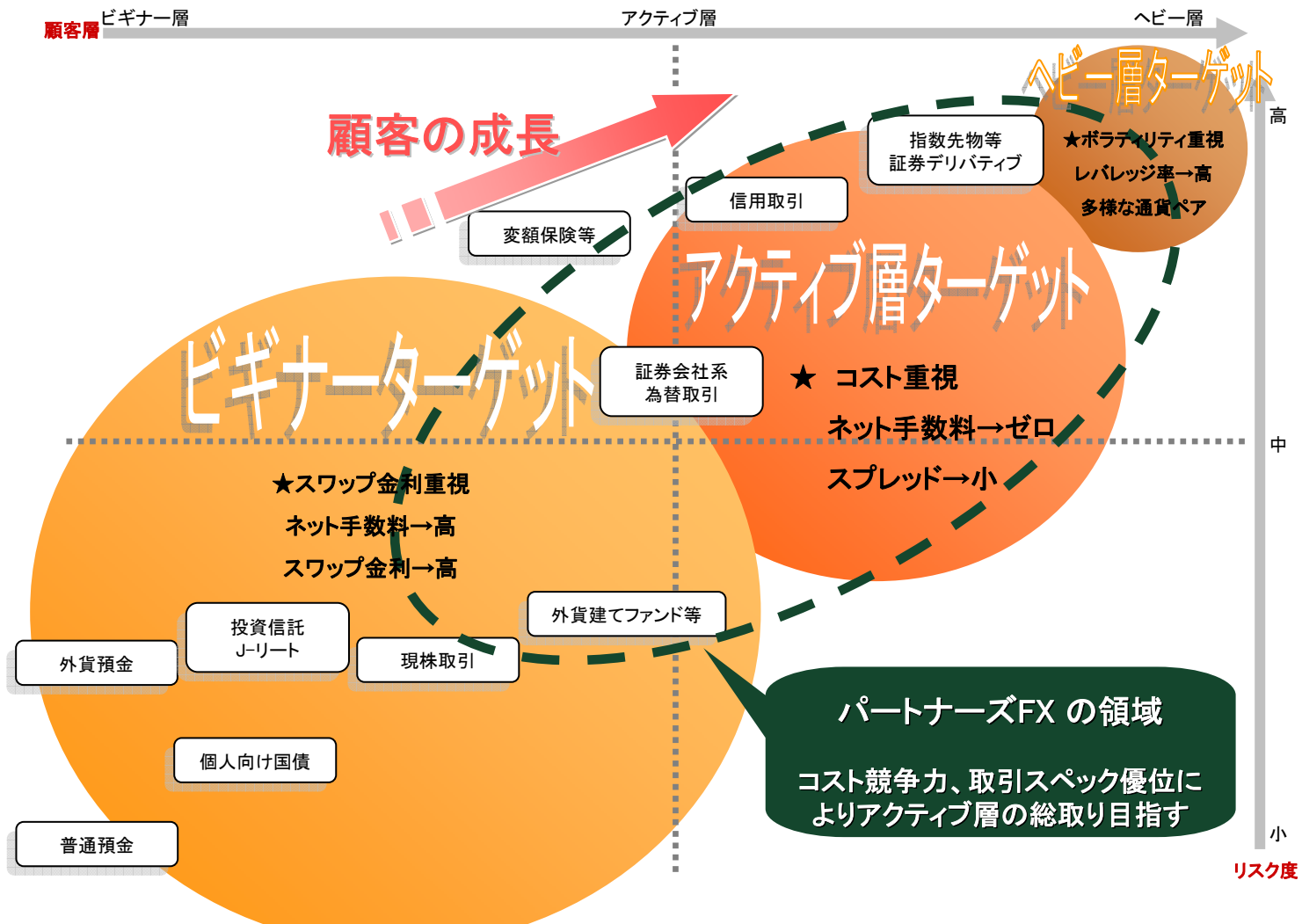
製造業、小売業・・・



手数料や会員費に頼らないトランザクションに依拠した収益構造の優位性  
固定費を超える売上がほぼ利益となる事業構造

# 当社の強み②

～アクティブユーザーをコアにした顧客基盤～

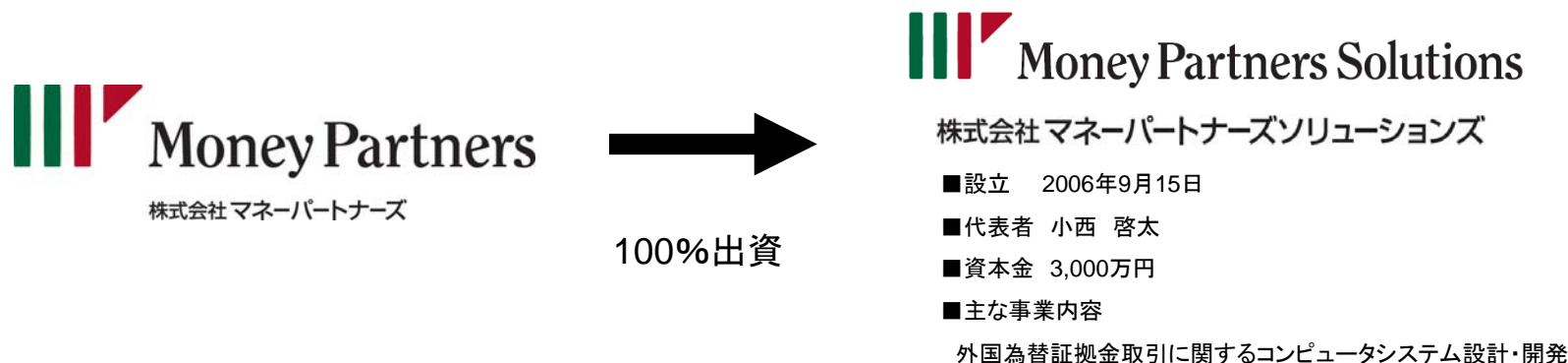


デイトレードやスイングトレードを行うアクティブ層の取込と定着化に成功  
 ビギナー層 ⇒ アクティブ化への教育・啓蒙 ⇒ アクティブ層の拡大を戦略的に展望



## 当社の強み③

～子会社を通じたシステムの内製化～



### ◆システム内製化によるメリット◆

1. 独自の保守・運営体制確立によるコスト削減効果
2. 全社戦略に則った計画的・機動的なシステム設計・開発
3. システム自社開発・所有によるBtoBビジネス展開
4. 人材の確保とITスキルの蓄積

100%出資のシステム子会社保有により、柔軟・迅速な対応が求められる  
ネット企業においてシステム設計・開発、システム保守・運用に関する優位性を確保  
当社システム開発における設計・要件の権利化と合理化・コスト削減を実現

## IV.当社の経営戦略

# 代用有価証券によるFXビジネス強化

ガンバレ 日本経済。  
ガンバレ FX。  
ガンバレ 個人投資家。



**マネバ**  
本日、株式取扱い開始  
株券を証拠金に代用できるFX取引が始まります。

代用適格銘柄は全て、  
株式売却手数料

0円



【株式取扱いに関する注意事項】  
株式取扱いの口座は、一部口座のみです。その他株式取扱い口座の内訳につきましてはホームページをご覧ください。  
代用適格銘柄は、東証1部、東証2部、東証3部、東証4部、東証5部、東証6部、東証7部、東証8部、東証9部、東証10部の銘柄に限ります。  
株式売却手数料は、2024年3月31日までの期間限定キャンペーンとなります。キャンペーンの内訳につきましてはホームページをご覧ください。

お問い合わせ・資料請求は  
[www.moneypartners.co.jp](http://www.moneypartners.co.jp)

0120-860-894



パートナーズFXは、取引通貨の価格またはスワップポイントの変動、およびスワップポイントを支払いとなる場合があることにより、売却付けた際の消費金額が増え、売却した際の消費金額を下回る可能性があります。損失が生じることとなるおそれがあります。また、証拠金の額以上の投資が可能のため、その損失の額が証拠金の額を上回るおそれがあります。取引手数料はインターネット取引の場合、新規・決済共に無料(電話取引の場合は10万通貨単位未満の取引では1通貨単位あたり片道20銭、10万通貨単位以上の取引では1通貨単位あたり片道10銭)取引に必要な証拠金は1万通貨単位あたり1万円(ハイレバレッジコースの場合は千円)から5万円で、通貨ペアごとに異なり、証拠金の約50倍(ハイレバレッジコースは約100倍)までの取引が可能です。各通貨の売却価格と買付価格とは差額(スプレッド)があります。

国内上場有価証券の売買等にあたっては、約定代金の1.05%の手数料(最低手数料は525円、消費税込み)をいただきます。国内上場有価証券等は、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の価格の変動等および有価証券の発行業者等の信用状況(財務・経営状況を含む)の悪化等それらに関する外部評価の変化等を直撃の原因として損失が生ずるおそれ(元本元金損失)があります。

取引開始にあたっては契約締結時の書面を熟読し、ご理解のうえ、ご自身の判断にてお願いいたします。



株式会社マネーパートナーズ(金銭信託取扱業者)  
証券番号(関東財務局長(金附)第297号)  
【法人協会】日本証券業協会 全国個人金融資産取引業協会

## 顧客利便性を拡大

これまでの現金に加え株式を担保としたFX取引が可能に



株式保有者にFXを訴求

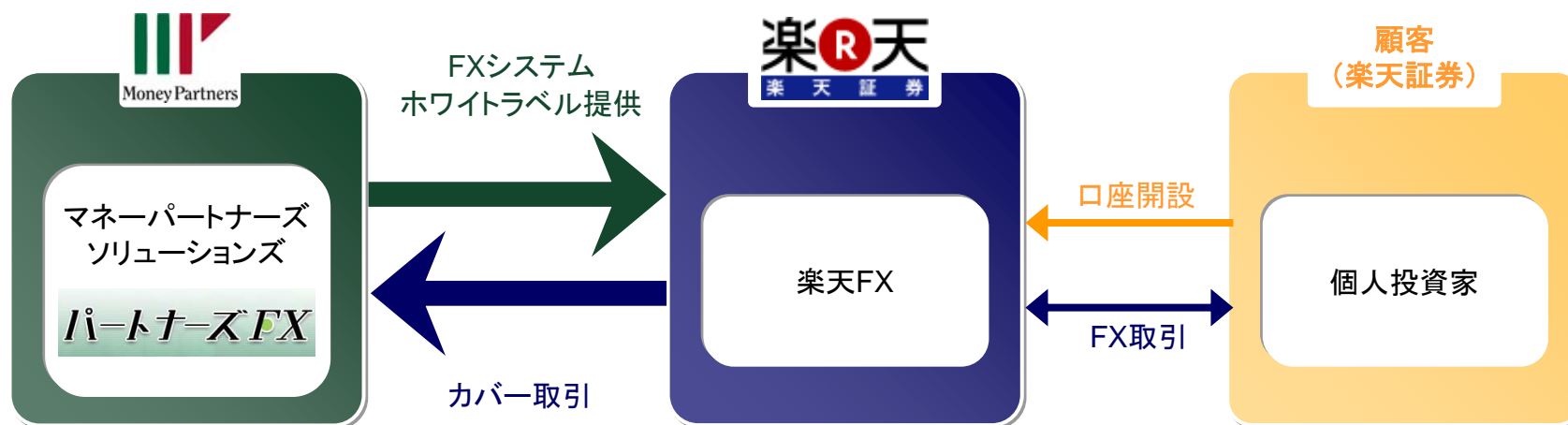
顧客預り資産  
の多様化

長期保有株式の  
有効活用

今後FX取引をベースにしつつも株式取扱い業務を  
徐々に拡張し、顧客利便性を追求する

代用有価証券の株式売却手数料は0円  
カスタマーファーストを貫き個人投資家をサポート

## 楽天証券へのホワイトラベル提供開始



※ホワイトラベル ASP(アプリケーション・サービス・プロバイダー)サービスやシステムの提供等により相手先ブランドによるエンドユーザーへのサービス提供を可能とするサービスパッケージ

### 今後の予定

- 2008年6月上旬 ホワイトラベル提供によるサービス開始(予定)

当社グループの持つ経営資源を有効活用し、スケールメリットを追及する

# 当社FXシステムのホワイトラベル提供の横展開を更に強化



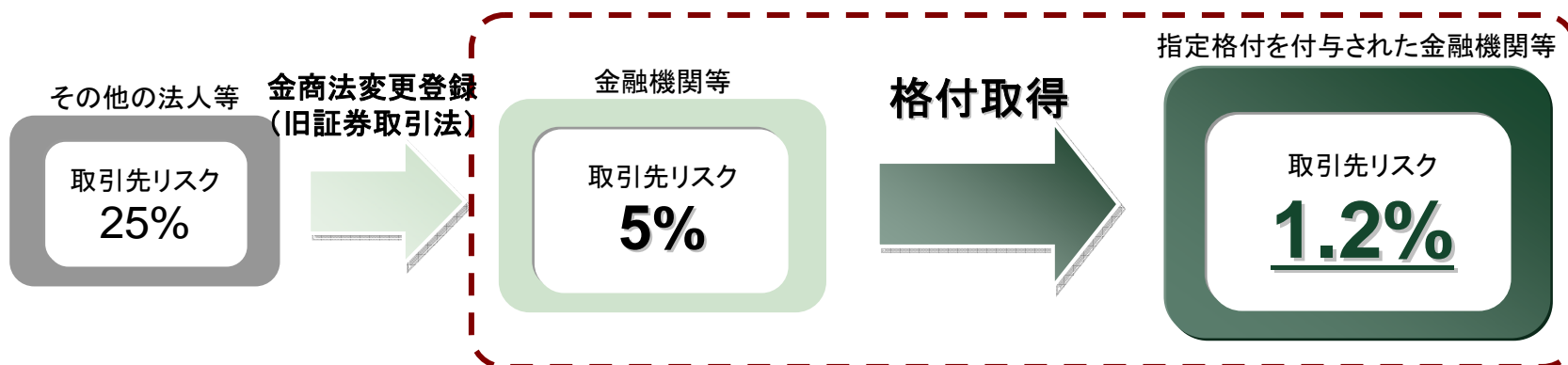
取引量の増加による、FX業界でのシェア拡大を図る

# 日本格付研究所より新規に格付を取得

## 格付対象及び格付

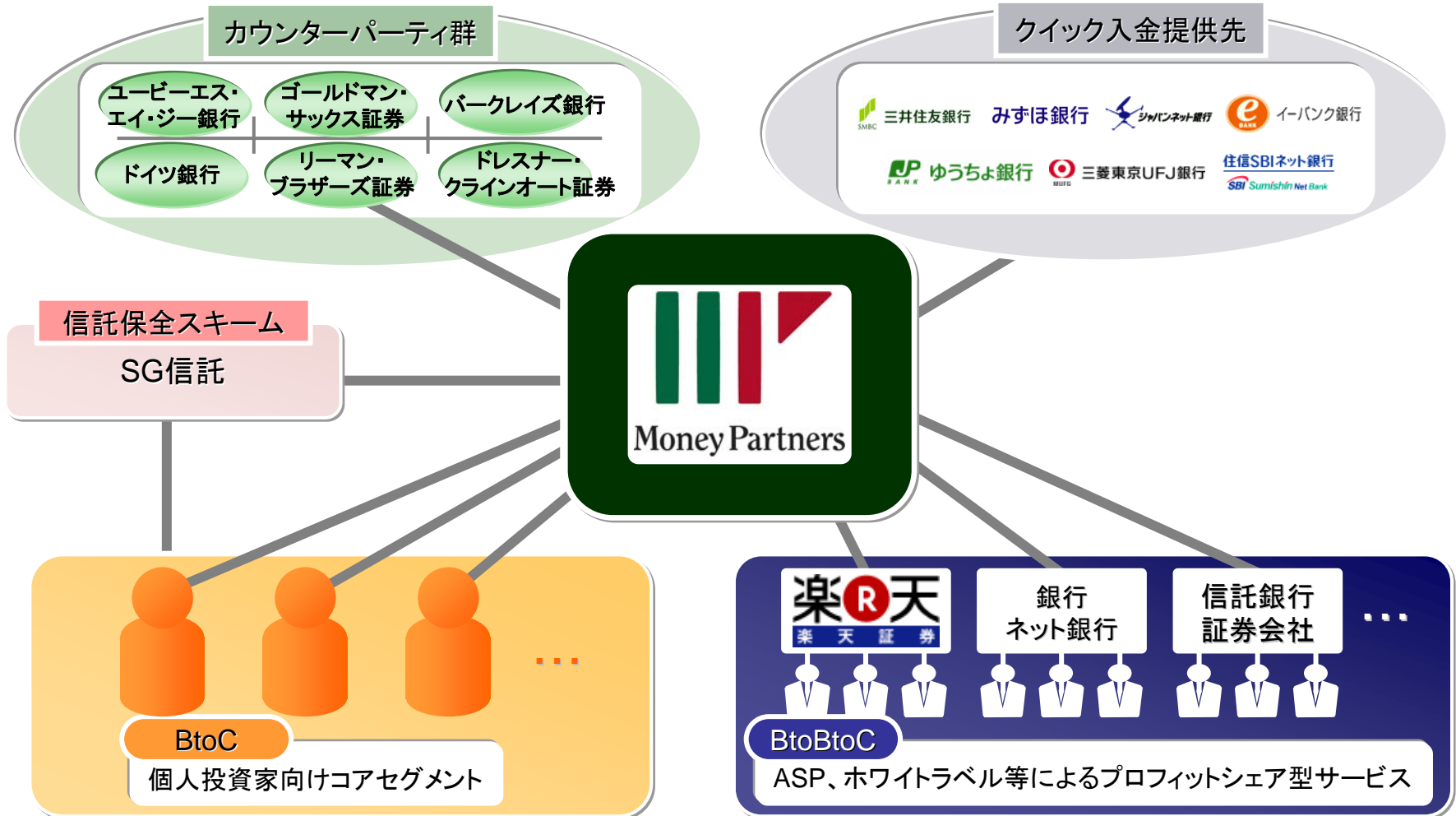
- ① 格付対象: 短期優先債務
- ② 格付 : J-3

格付け取得により、当社の取引先としてのリスク・ウェイトの低下を実現



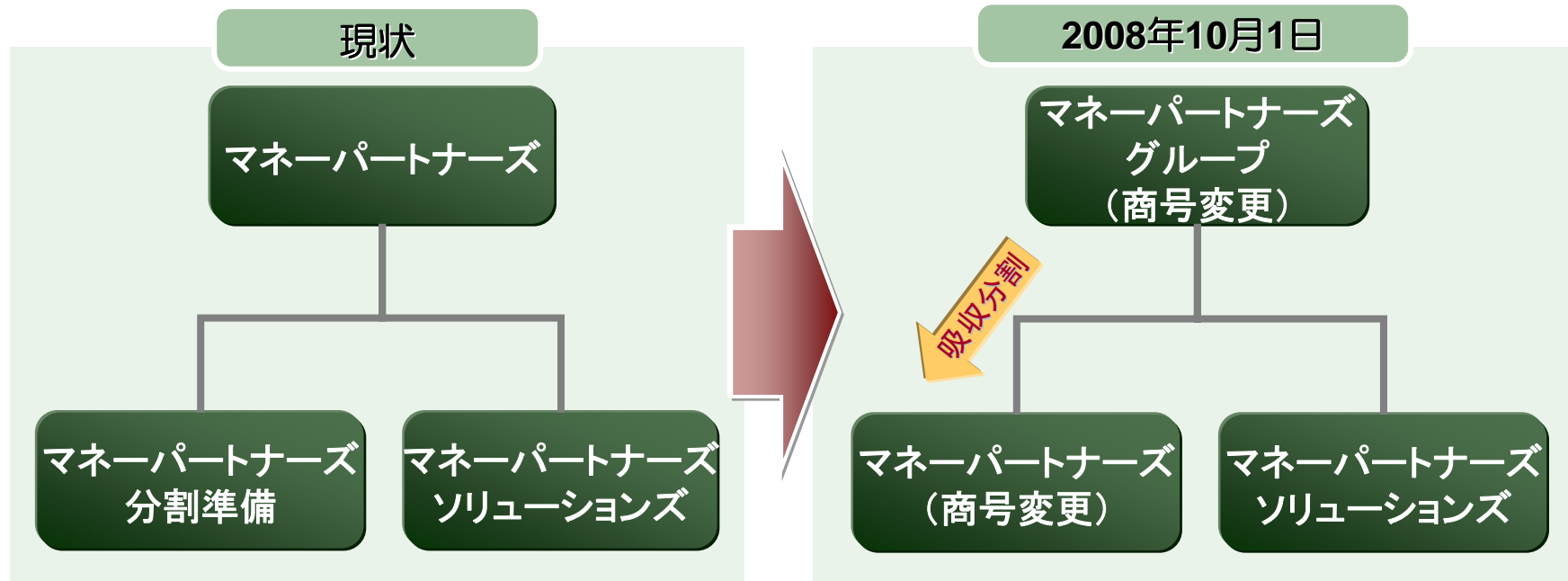
他の金融機関に対するFXシステムのホワイトラベル提供拡大を目論んだ施策展開

## ■ マネパを取り巻く金融機関ビジネスパートナー群を拡大



コーポレートアライアンスの拡大によりビジネスシナジーを強化

## ■ 2008年10月1日に持株会社体制へ移行



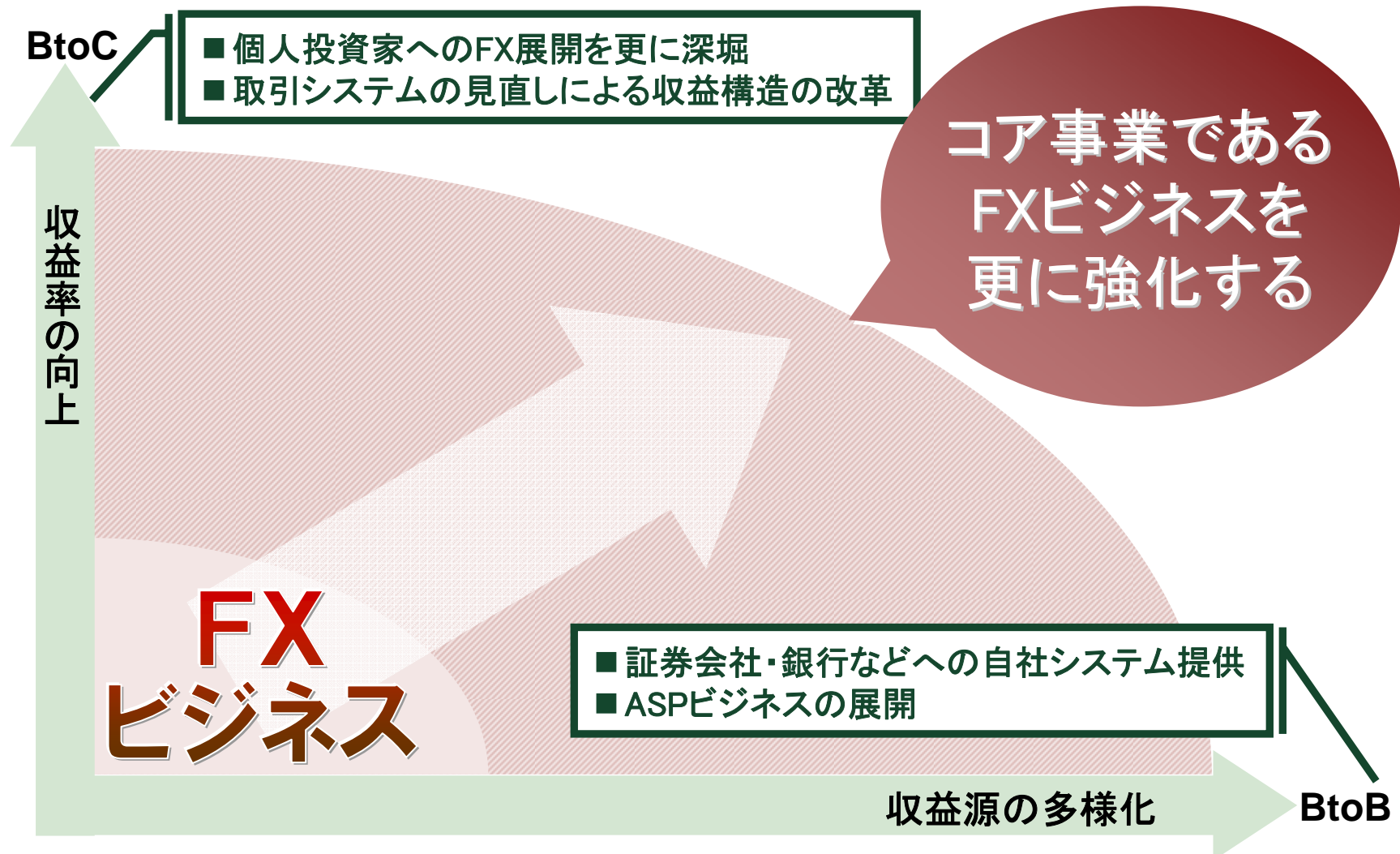
### 持株会社化の目的

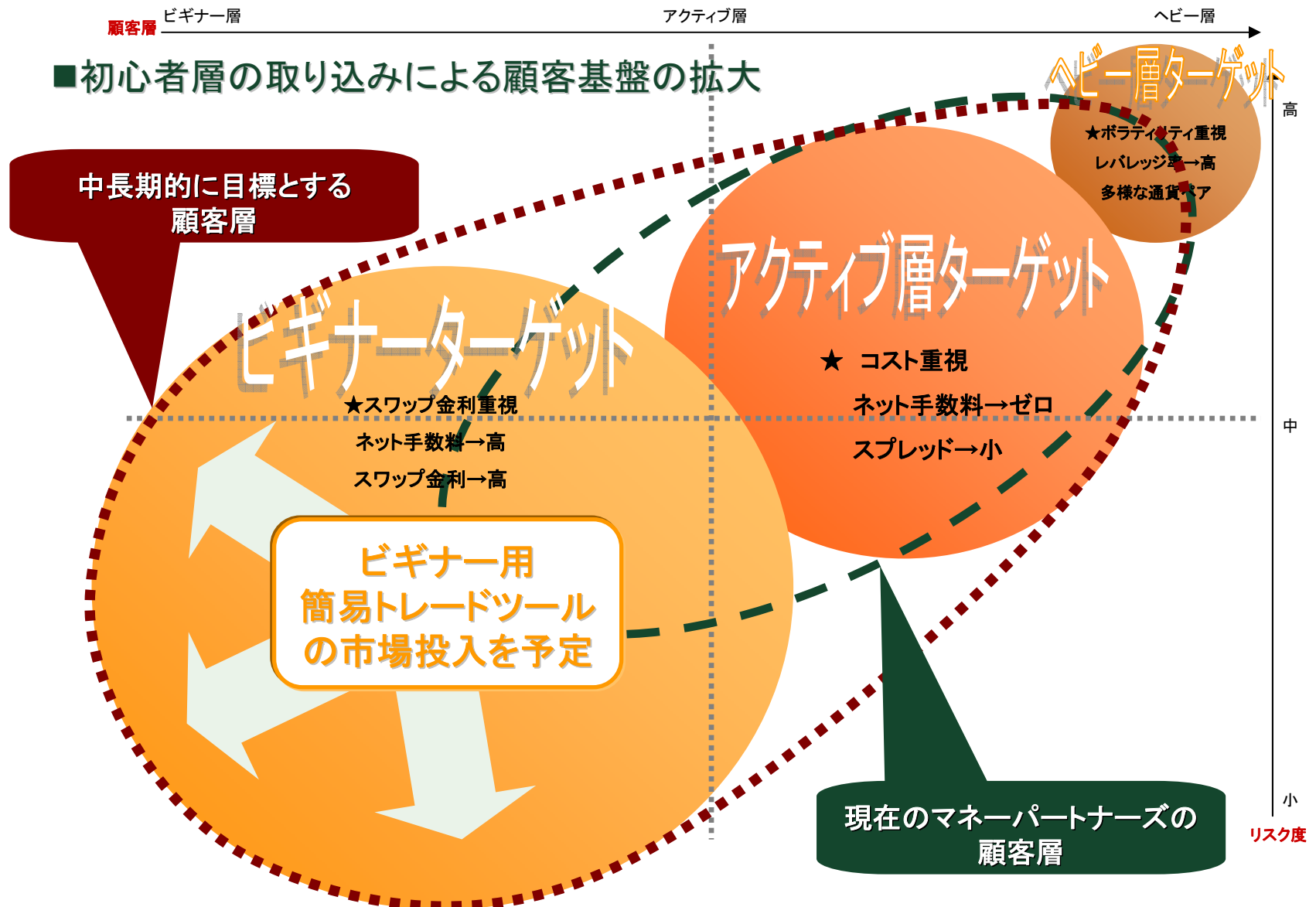
- 環境変化、競争激化に対応し、資本の効率化と経営自由度の向上
- 管理機能と業務執行機能の分離を行いコーポレート・ガバナンス体制を強化
- 各事業会社の責任と権限を明確化
- 戦略的意思決定の迅速化、スピード感のある経営、機動的な業務執行を効率的に行う

より一層の株主価値向上へ



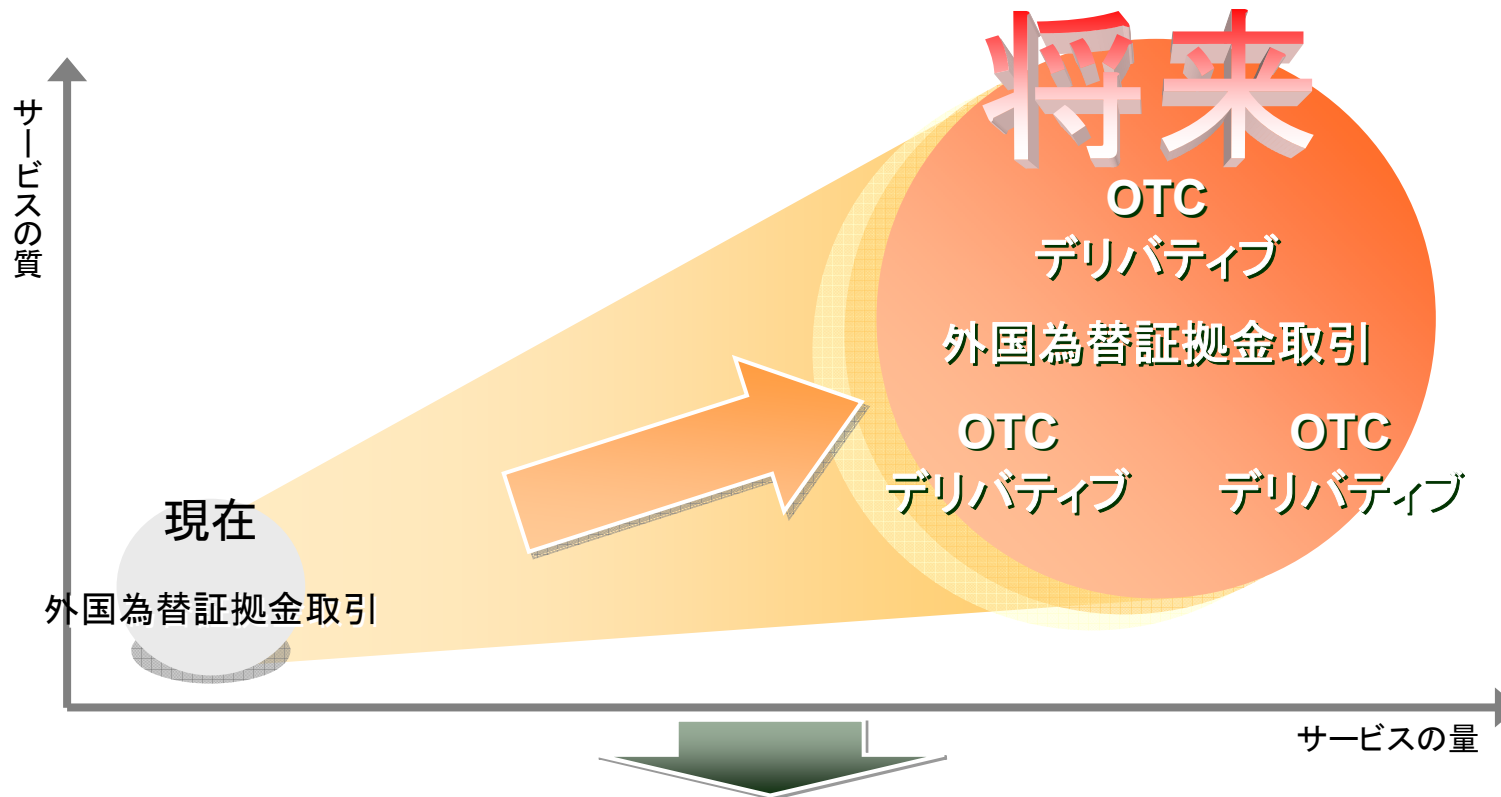
- FXビジネスの横展開による収益源の多様化と収益率の更なる向上





# 中長期的な経営戦略～FXに次ぐ収益の柱の確立 Money Partners

- 外国為替証拠金取引をビジネスの基軸とし、顧客基盤と収益を拡大させ事業を展開
- 商品性の更なる向上、ツールの洗練化、取引システムの一層の安定化などを通して競争優位を確立
- OTCの特性を活かし、金融デリバティブ商品を展開し、FXに次ぐ収益の柱へ



顧客から信頼され、安心できる会社としての認知を獲得

## 配当政策および配当金について

当社株式を長期保有していただく株主の皆様へ業績に応じて株主配当を行うことで株主利益の最大化を目指してまいります。

### 配当政策

**連結当期純利益の25%を  
配当性向の目処とする予定**

### 配当金額

#### 1株当たり配当金

| 基準日            | 期末     | 年間     |
|----------------|--------|--------|
| 2007年12月期(1年間) | 6,700円 | 6,700円 |

※1株当たり配当金=2,851百万円(連結当期純利益)×25%÷105,830株(期末発行済株式数)  
上記の金額は株式分割前の1株あたり配当金額になります。2008年1月1日に株式分割(3分割)を行っております。

| 基準日           | 期末   | 年間   |
|---------------|------|------|
| 2008年3月期(3ヶ月) | 460円 | 460円 |

※1株当たり配当金=585百万円(連結当期純利益)×25%÷317,760株(期末発行済株式数)  
本件は平成20年6月17日開催予定の第4回定時株主総会に付議する予定であります



Money Partners

株式会社マネーパートナーズ

2008年6月7日

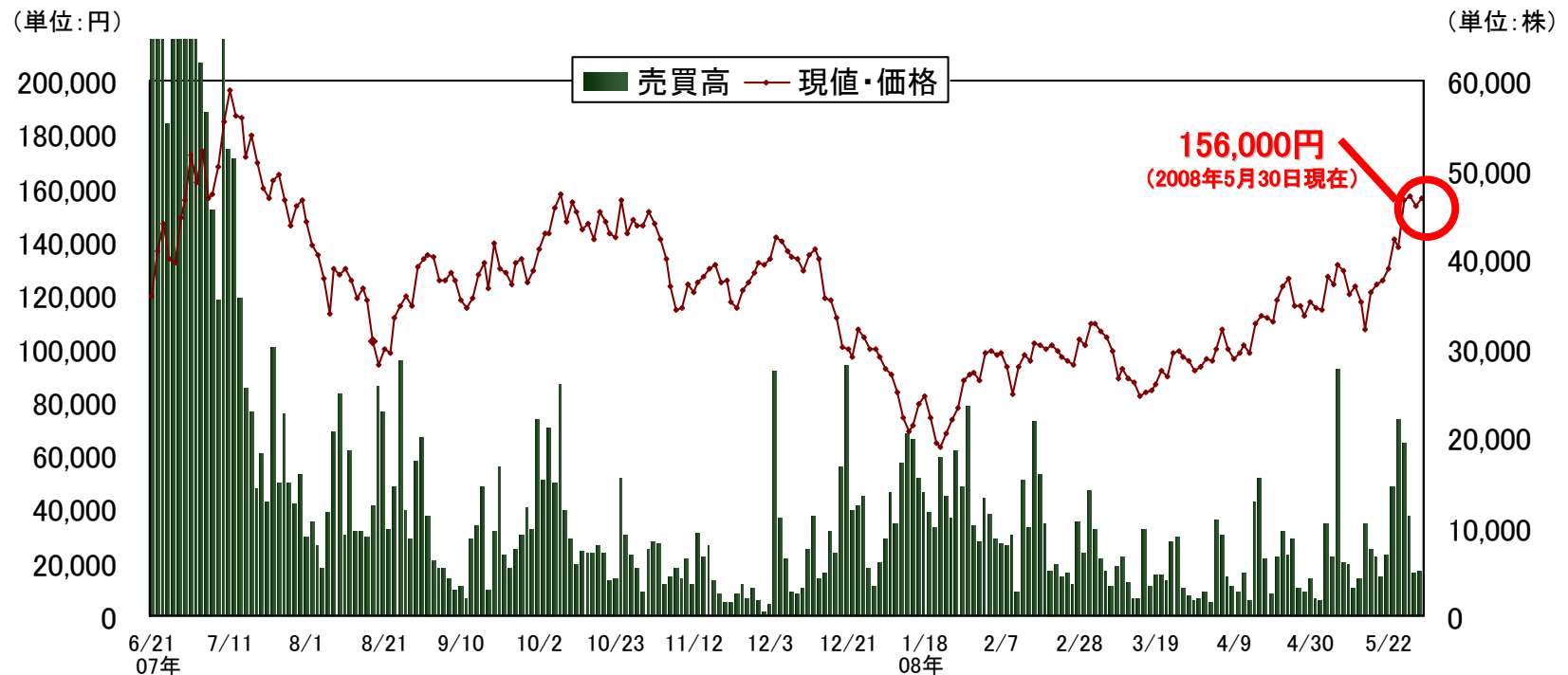


## 参考資料

- ・株式概要/株価チャート
- ・業績指標と主要経営指標の推移
- ・当社の概要と沿革について
- ・パートナーズFXのご紹介

# 株式概要・株価チャート

|         |   |                        |
|---------|---|------------------------|
| 証券コード   | : | 8732                   |
| 上場市場    | : | 大阪証券取引所ヘラクレス           |
| 上場日     | : | 2007年6月21日             |
| 株式の売買単位 | : | 1株                     |
| 発行済株式総数 | : | 317,760株(2008年3月31日現在) |



# 四半期業績推移

単位: 百万円

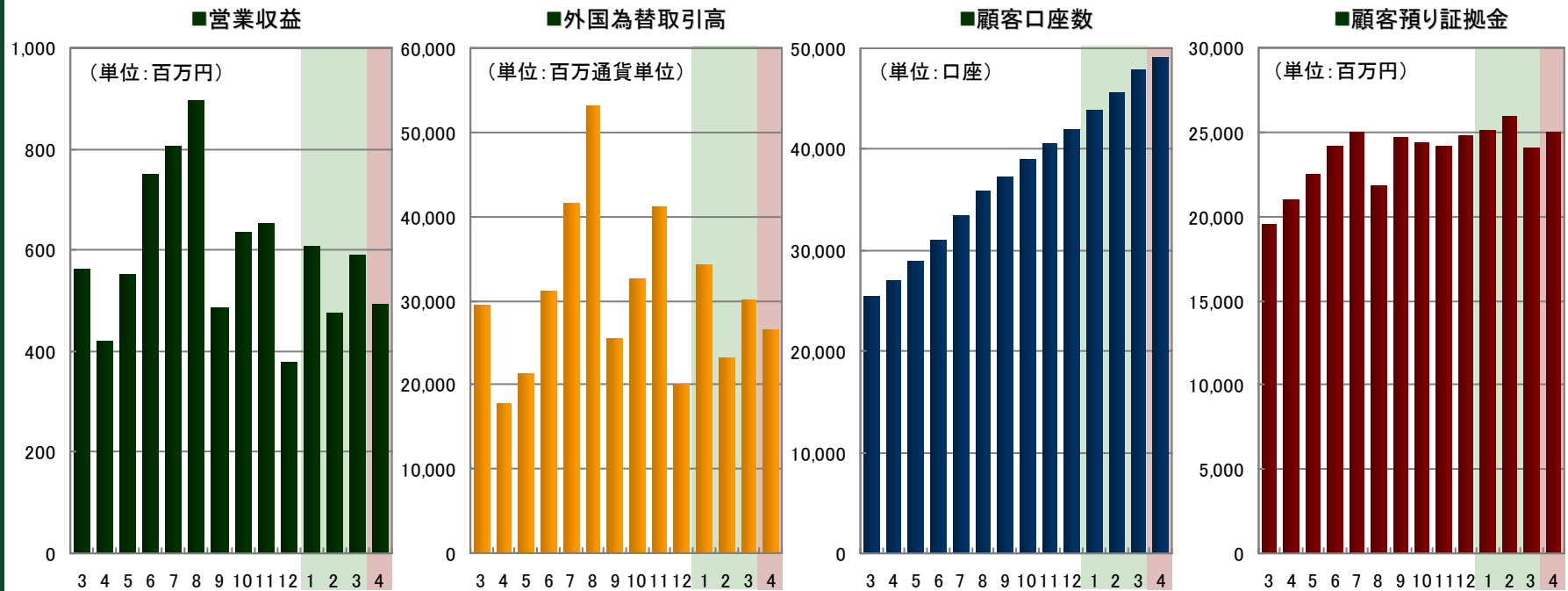
|              | 2006/12期        | 2007/12期      |               |               |                 | 2008/3期         | 前四半期<br>(07/4Q)対<br>比増減 | 前年同期<br>(07/1Q)<br>対比増減 |
|--------------|-----------------|---------------|---------------|---------------|-----------------|-----------------|-------------------------|-------------------------|
|              | 4Q<br>(10月~12月) | 1Q<br>(1月~3月) | 2Q<br>(4月~6月) | 3Q<br>(7月~9月) | 4Q<br>(10月~12月) | 変則決算<br>(1月~3月) |                         |                         |
| 営業収益         | 1,003           | 1,568         | 1,723         | 2,186         | 1,665           | 1,677           | 0.7%                    | 7.0%                    |
| 受取手数料        | 1               | 1             | 0             | 1             | 0               | 1               | 12.5%                   | -35.1%                  |
| 外国為替取引損益     | 1,001           | 1,566         | 1,722         | 2,184         | 1,664           | 1,676           | 0.7%                    | 0.7%                    |
| 営業費用         | 360             | 487           | 564           | 726           | 689             | 754             | 9.5%                    | 54.6%                   |
| 販売費及び一般管理費   | 360             | 487           | 564           | 726           | 689             | 754             | 9.5%                    | 54.6%                   |
| 営業利益         | 642             | 1,080         | 1,159         | 1,459         | 976             | 922             | -5.5%                   | -14.6%                  |
| 経常利益         | 642             | 1,079         | 1,098         | 1,430         | 972             | 922             | -5.2%                   | -14.6%                  |
| 税金等調整前四半期純利益 | 622             | 1,079         | 1,095         | 1,430         | 927             | 922             | -0.5%                   | -14.5%                  |
| 四半期純利益       | 516             | 665           | 710           | 880           | 594             | 585             | -1.5%                   | -12.1%                  |
| 経常利益率        | 64.0%           | 68.8%         | 63.7%         | 65.5%         | 58.4%           | 55.0%           | -                       | -                       |

- 2008/3期は、米国景気後退懸念等の影響により、対前四半期比で営業収益0.7%増
- 経常利益はシステム関連投資による営業費用の増加で、対前四半期比で5.2%減
- 営業収益経常利益率は、やや低下したものの55.0%と引き続き高水準を維持



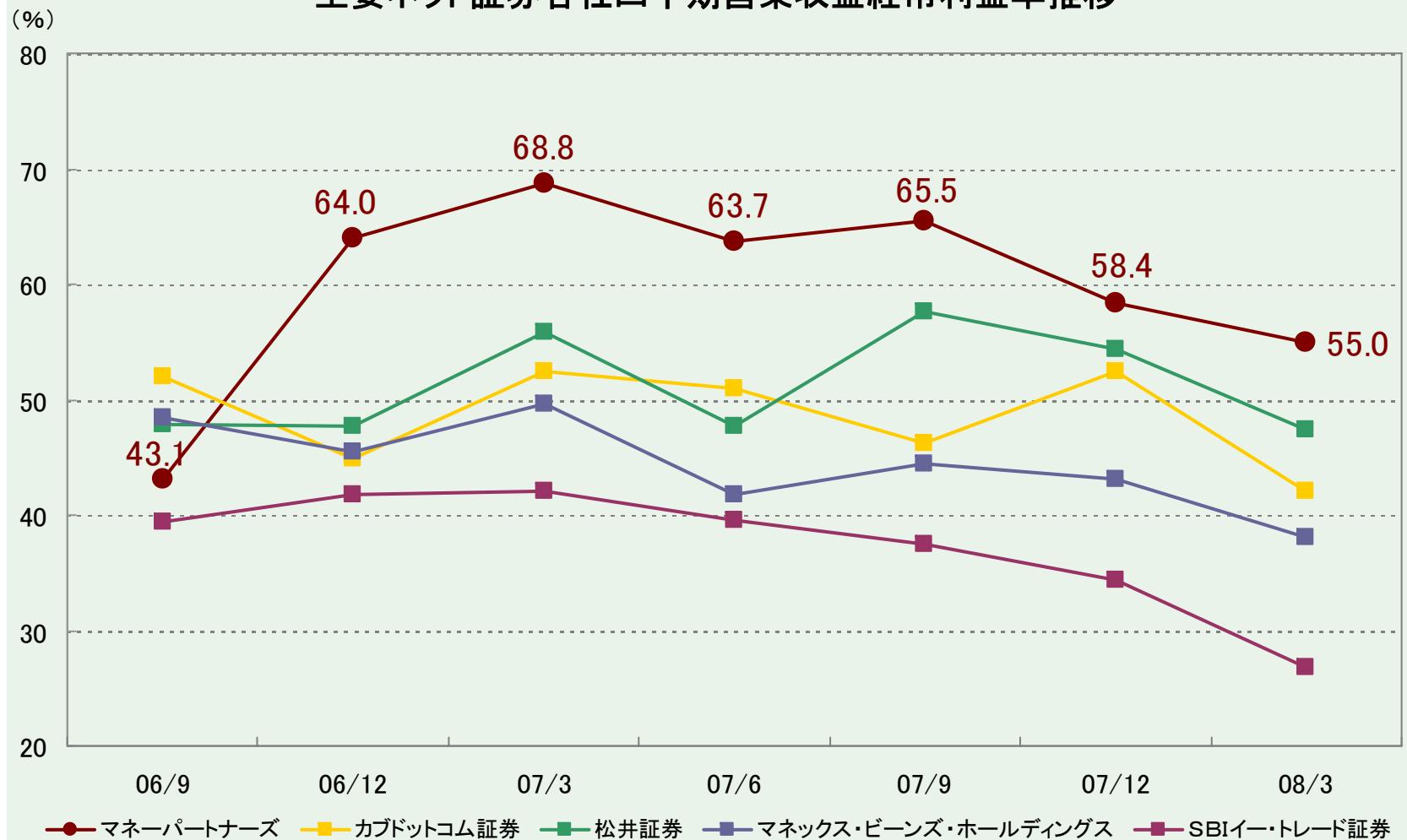
# 業績指標推移

|              | 07年3月  | 4月     | 5月     | 6月     | 7月     | 8月     | 9月     | 10月    | 11月    | 12月    | 08年1月  | 2月     | 3月     | 4月     |
|--------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 営業収益(百万円)    | 561    | 421    | 551    | 750    | 806    | 895    | 484    | 636    | 651    | 377    | 608    | 477    | 591    | 494    |
| 取引高(百万通貨単位)  | 29,496 | 17,734 | 21,413 | 31,081 | 41,542 | 53,060 | 25,465 | 32,705 | 41,210 | 20,056 | 34,255 | 23,269 | 30,080 | 26,516 |
| 顧客口座数(口座)    | 25,458 | 27,017 | 28,897 | 31,078 | 33,506 | 35,859 | 37,326 | 39,027 | 40,669 | 41,911 | 43,967 | 45,731 | 47,948 | 49,092 |
| 顧客預り証拠金(百万円) | 19,507 | 20,973 | 22,430 | 24,188 | 24,980 | 21,819 | 24,712 | 24,372 | 24,172 | 24,737 | 25,123 | 25,942 | 24,061 | 25,009 |



顧客口座数は順調に拡大し、5月7日をもって顧客口座数は5万口座を達成

## 主要ネット証券各社四半期営業収益経常利益率推移



主要ネット証券との比較でも、当社は高い経常利益率を維持

# 会社概要(平成20年3月31日現在)

- 商号 株式会社マネーパートナーズ
  
- 本社 〒106-6016 東京都港区六本木1-6-1 泉ガーデンタワー16F
- 代表取締役社長 奥山 泰全
- 設立日 2005年6月10日
- 資本金 17億4,188万円
- 登録番号 関東財務局長(金商)第297号
  
- 主な事業内容
  1. 金融商品取引法に基づく外国為替証拠金取引、有価証券関連業務及びこれに付随する一切の業務
  2. 外国通貨の売買、売買の媒介、取次ぎもしくは代理、その他これに付随する業務
  3. 金融商品取引業及びこれに付随する業務
  
- 関連会社 株式会社マネーパートナーズソリューションズ  
(100%出資子会社)



社是

# DON'T STOP!

止めない、止まらない。  
マネーパートナーズの社是です。

企業理念

投資家の保護育成と顧客第一主義に努め、  
外国為替証拠金取引市場の健全な発展に寄与する。

カスタマー  
ファースト

イノベーション

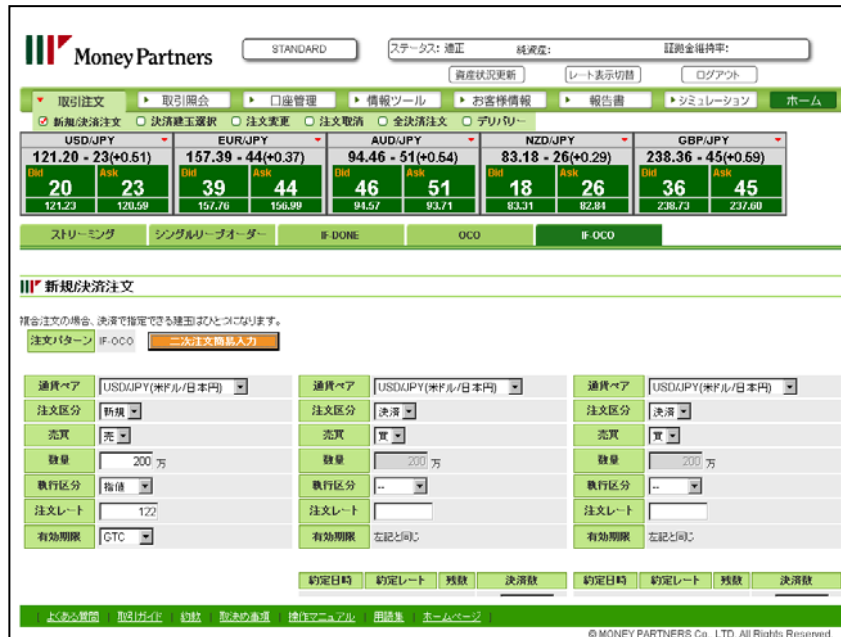
バリューアップ

コンプライアンス

| 年月       |                                   | 事項  |
|----------|-----------------------------------|---|
| 平成17年6月  | <b>新設分割</b>                       | □ 一般投資家向けにインターネット等を通じた外国為替証拠金取引サービスを提供することを目的として、株式会社マネーパートナーズを東京都港区西麻布(資本金100,000千円)に設立し、外国為替取引事業を開始 |
| 平成17年10月 | <b>システム一新</b>                     | □ インターネット取引の利便性の向上を目的として、株式会社シンプルクス・テクノロジーのトレードシステムを採用しシステムを全面的にリニューアル                                |
| 平成17年11月 | <b>本社移転</b>                       | □ 本社所在地を東京都港区六本木へ移転   |
| 平成18年3月  | <b>クイック入金開始</b>                   | □ 金融先物取引業登録(登録番号:関東財務局長(金先)第117号) 社団法人金融先物取引業協会加入<br>□ 顧客がインターネットによって常時入金可能な「クイック入金サービス」を開始           |
| 平成18年6月  | <b>信託保全開始</b>                     | □ エス・ジー・信託銀行株式会社と業務提携し外国為替取引における顧客資産の信託保全サービスを開始  |
| 平成18年7月  | <b>レバレッジ<br/>25倍→50倍</b>          | □ インターネット取引手数料無料及びレバレッジ約40倍から約50倍のサービス提供を開始   |
| 平成18年8月  | <b>8通貨→10通貨</b>                   | □ 南アフリカランド/円、英ポンド/米ドルを加え取引通貨を10通貨ペアに  |
| 平成18年9月  | <b>システム子会社設立</b>                  | □ システム開発力の強化を目的として、株式会社マネーパートナーズソリューションズを100%出資子会社として設立   |
| 平成18年11月 | <b>レバレッジ100倍<br/>コース開始</b>        | □ レバレッジ約80倍から約100倍とする「ハイレバレッジコース」のサービス提供を開始<br>□ モバイル取引において複合注文機能を実装                                  |
| 平成19年1月  | <b>ロゴ・HP一新</b>                    | □ CI政策を実施しコーポレートマーク、コーポレートカラー、ホームページを一新<br>□ 証拠金定額制の導入  |
| 平成19年6月  | <b>プライバシーマーク<br/>取得</b>           | □ 「プライバシーマーク」認定取得[認証番号:第A680011(01)号]   |
| 平成19年6月  | <b>上場</b>                         | □ 大阪証券取引所ヘラクレスに上場(証券コード:8732)   |
| 平成19年9月  | <b>第一種金融商品取引業<br/>登録</b>          | □ 金融商品取引法施行に伴い第一金融商品取引業者として登録(登録番号:関東財務局長(金商)第297号)   |
| 平成19年11月 | <b>HyperSpeed<br/>モバイル版リリース</b>   | □ 『Hyper Speedモバイル』(i-アプリ)リリース  |
| 平成19年12月 | <b>HyperSpeedVer.2.2<br/>リリース</b> | □ 『Hyper Speed』Ver.2.2リリース  |
| 平成20年3月  | <b>金融商品取引業の<br/>変更登録完了</b>        | □ 有価証券の取扱い業務開始  |

平成18年7月よりインターネット取引手数料の完全無料化

「パートナーズFX」は当社が取扱う外国為替証拠金取引のサービス名称です。



Money Partners STANDARD ステータス: 適正 経産産: 証拠金維持率:

取引注文 取引照会 口座管理 情報ツール お客様情報 報告書 シミュレーション ホーム

|  |  |   |   |  |
|--|--|---|---|--|
| USD/JPY<br>121.20 - 23(+0.51)<br>Bid: 20 Ask: 23 | EUR/JPY<br>157.39 - 44(+0.37)<br>Bid: 39 Ask: 44 | AUD/JPY<br>94.46 - 51(+0.54)<br>Bid: 46 Ask: 51 | NZD/JPY<br>83.18 - 26(+0.29)<br>Bid: 18 Ask: 26 | GBP/JPY<br>238.36 - 45(+0.69)<br>Bid: 36 Ask: 45 |
|--|--|---|---|--|

ストリーミング シングルオーダー IF-DONE OCO IF-OCO

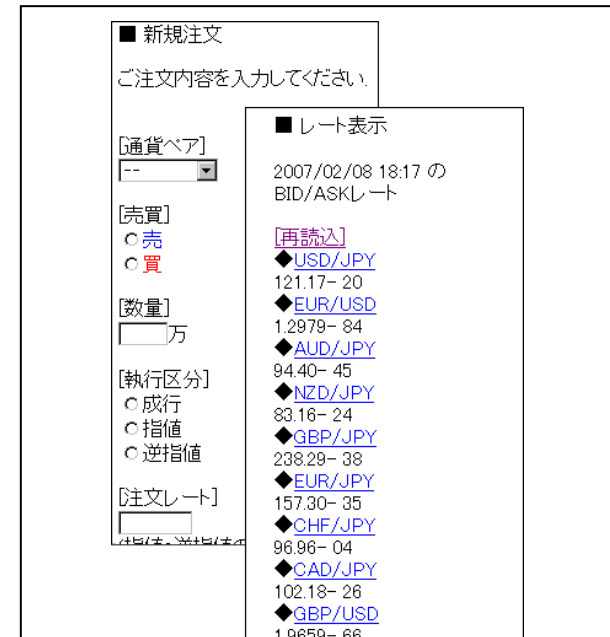
### 新規決済注文

積立注文の場合、決済で指定できる建玉はひとつのみです。

注文パターン IF-OCO 二次注文入力

|                        |                        |                        |
|------------------------|------------------------|------------------------|
| 通貨ペア: USD/JPY(米ドル/日本円) | 通貨ペア: USD/JPY(米ドル/日本円) | 通貨ペア: USD/JPY(米ドル/日本円) |
| 注文区分: 新規               | 注文区分: 決済               | 注文区分: 決済               |
| 売買: 売                  | 売買: 買                  | 売買: 買                  |
| 数量: 200 万              | 数量: 200 万              | 数量: 200 万              |
| 執行区分: 指値               | 執行区分: --               | 執行区分: --               |
| 注文レート: 122             | 注文レート:                 | 注文レート:                 |
| 有効期限: GTC              | 有効期限: 左記と同じ            | 有効期限: 左記と同じ            |

約定日時 約定レート 残数 決済済 約定日時 約定レート 残数 決済済



### ■ 新規注文

ご注文内容を入力してください。

[通貨ペア] --

[売買] 売 買

[数量] 万

[執行区分] 成行 指値 逆指値

[注文レート]

### ■ レート表示

2007/02/08 18:17 の BID/ASKレート

[再読込]

- ◆USD/JPY 121.17- 20
- ◆EUR/USD 1.2979- 84
- ◆AUD/JPY 94.40- 45
- ◆NZD/JPY 83.16- 24
- ◆GBP/JPY 238.29- 38
- ◆EUR/JPY 157.30- 35
- ◆CHF/JPY 96.96- 04
- ◆CAD/JPY 102.18- 26
- ◆GBP/USD 1.0650- 66

## パートナーズFXの顧客用トレード画面

初心者にもわかりやすいインターフェースを採用することで、幅広い投資家層の支持を得ています。

## モバイル用パートナーズFXトレード画面

3キャリアに対応しており、24時間(※)動き続けるFX取引をサポート。

当社は、2005年6月に外国為替証拠金取引専門業者として設立し、業界に先駆けて新たなサービスを打ち出し、業界のリーディングカンパニーの1社としてサービスの提供を行っております。

※週末のNY外国為替市場の終了時から、翌週の東京外国為替市場の開始時までを除く

# パートナーズFX の特徴① ～ネット取引がほぼ100%～

URL <http://www.moneypartners.co.jp/>

口座開設の手続きは、  
ネット上でほぼ完結

初心者にもわかりやすいコンテンツや著名な  
執筆者によるコラムなど数多く用意しております。

ネットを介した取引がほぼ100%を占め、新規の口座開設もほとんどのお客様が当社のホームページ経由でお申込みされています。

# パートナーズFX の特徴② ～充実した情報ツール～

為替は24時間(※)世界中で取引されており、レートも様々な要因で変動します。  
 世界情勢や重要な経済指標・要人発言はもちろん、テクニカル的な要因でも大きな変動をみせます。  
 そこで必要な情報として、マネーパートナーズでは、複数のチャートツールと複数のニュースをお客様に提供し、  
 投資判断を行う際にお役立ていただいております。

チャート: 高機能アプリケーションチャートシステム「ハイパースピード」  
 に加え、WEB版チャートシステム「MP Chart」など3種類

アジアンタチャート

MPチャート

ハイパースピード

ニュース: 「ロイターニュース」や1日150本以上のニュース  
 が配信される「Market Win24」など、3種類

Fiscoニュース

Reutersニュース

ロイターニュース

MW24

セミプロ層を中心に初心者まで幅広くサポート

※週末のNY外国為替市場の終了時から、翌週の東京外国為替市場の開始時までを除く



## パートナーズFX の特徴③

### ～主要な通貨ペアに対応～

米ドルやユーロといった主要通貨をはじめ、高金利通貨として人気を集めるオーストラリアドル・ニュージーランドドルなどを取扱っています。

投資家のニーズに合わせて、各通貨ペアとも、インターバンク市場での取引単位の約100分の1となる10,000単位での取引を実現

#### 当社取扱い通貨ペア



USDJPY  
米ドル円



AUDJPY  
豪ドル円



EURJPY  
ユーロ円



NZDJPY  
NZドル円



GBPJPY  
英ポンド円



ZARJPY  
南アランド円



CADJPY  
カナダドル円



CHFJPY  
スイスフラン円

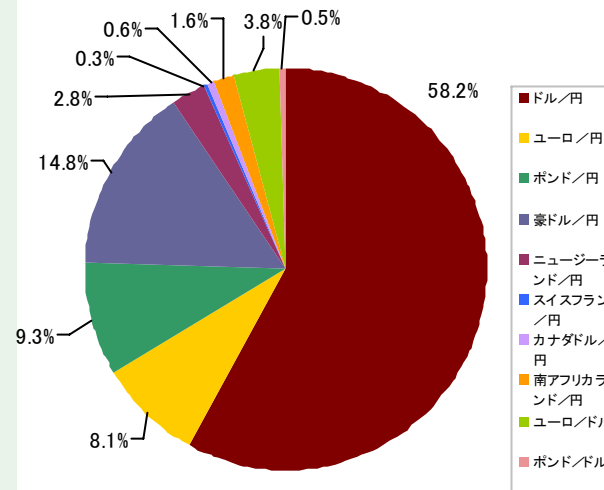


EURUSD  
ユーロ米ドル



GBPUSD  
英ポンド米ドル

下記グラフは当社の平成20年4月度の取扱い通貨ペア別の売買高比率をあらわしたものです。

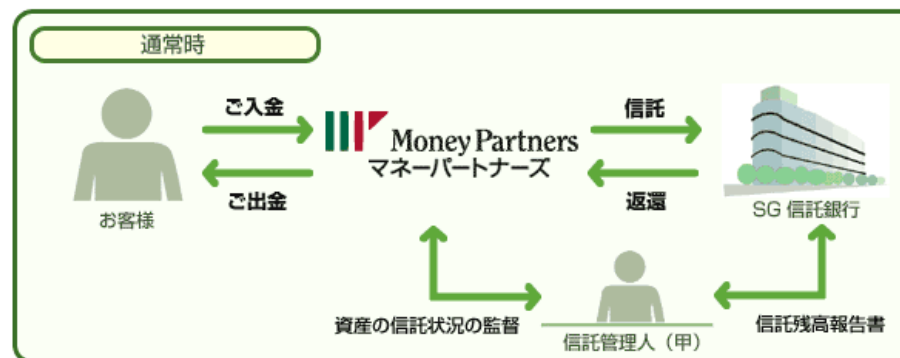


今後もお客様のニーズに合わせて取扱い通貨を増やしていく予定です。

## パートナーズFX の特徴④ ～信託保全～

外国為替証拠金取引は、金融商品取引法に基づき、顧客資産の分別管理が義務付けられております。当社は、SG信託銀行と信託契約を締結し、顧客資産を信託口座にて分別管理しております。信託口座による分別管理を行うことで、当社が万一破綻した場合にも、信託管理人によって信託管理人口座からお客様へ直接返還される仕組みになっています。

お客様からのお預り資産は  
全額信託銀行にて管理



万一の破綻時には、お客様へ  
全額信託管理人口座より  
直接返還されます



お客様に安心してお取引いただける環境を提供しております。

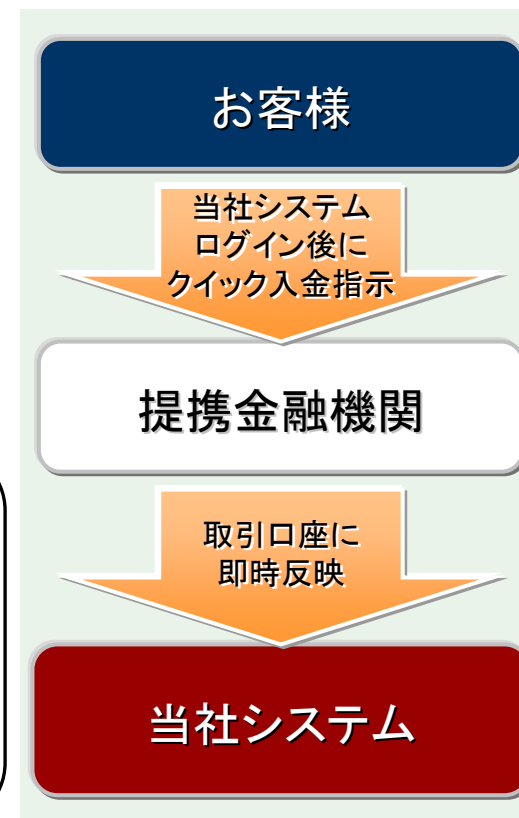
# パートナーズFX の特徴⑤ ～クイック入金～

取引システム上で提携している金融機関から即時に取引口座に入金が行えるサービス「クイック入金」

| クイック入金の主な特徴 |                              |
|-------------|------------------------------|
| 1           | 取引画面からスピーディな入金               |
| 2           | 入金手数料無料                      |
| 3           | 24時間 <sup>(※)</sup> いつでも入金可能 |

**提携先金融機関** 平成20年4月末 現在 提携金融機関は今後も追加していく予定です。

|                         |                               |                                 |                           |
|-------------------------|-------------------------------|---------------------------------|---------------------------|
| <b>三井住友銀行</b><br>三井住友銀行 | <b>みずほ銀行</b><br>みずほ銀行         | <b>ジャパンネット銀行</b><br>ジャパンネット銀行   | <b>イーバンク銀行</b><br>イーバンク銀行 |
| <b>ゆうちょ銀行</b><br>ゆうちょ銀行 | <b>三菱東京UFJ銀行</b><br>三菱東京UFJ銀行 | <b>住信SBIネット銀行</b><br>住信SBIネット銀行 |                           |

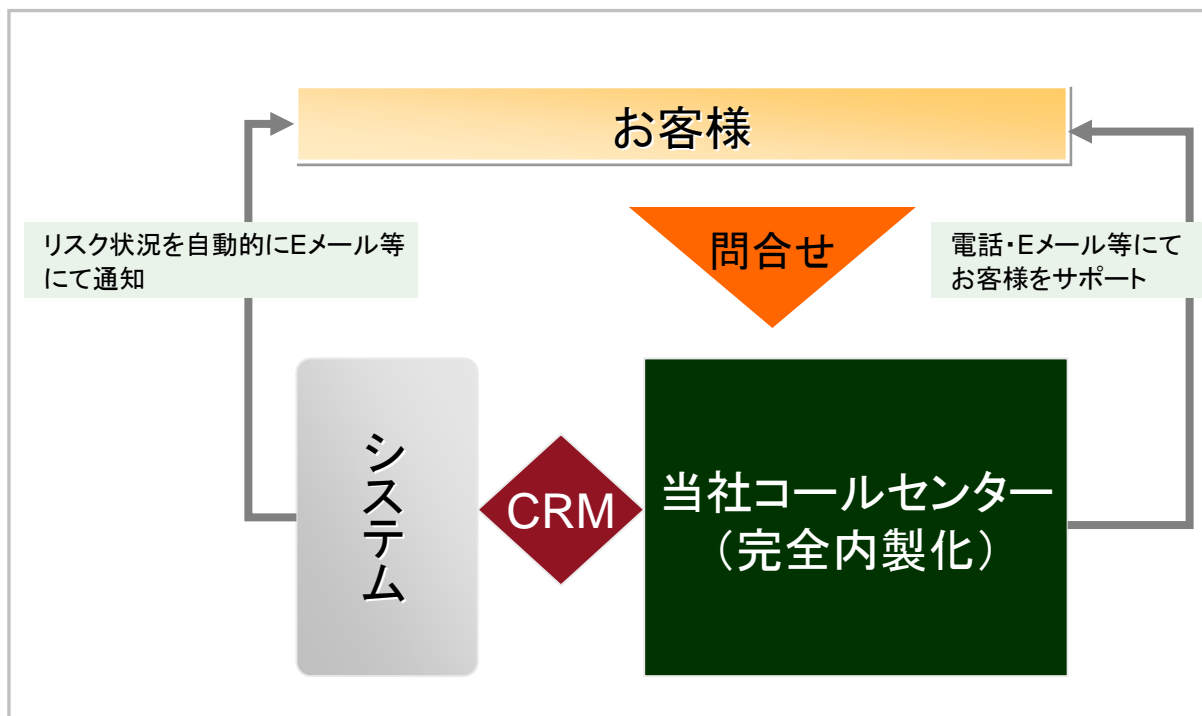


各種金融機関と提携することにより、動き続ける為替市場でのリスク管理や投資の機会損失に備える手段を提供しております。

※システムメンテナンス時間を除く

## パートナーズFXの特徴⑥ ～コールセンター～

ネット取引が主体である当社においても、まだ新しい金融商品であるFX取引では、お客様からの様々なご質問・ご要望をサポートする体制を整えることが、重要であると考えております。  
当社では品質を主体的に管理することを目的とした上で、コールセンターを内製化し、システムとの連携を図った上で、24時間お客様に安心と信頼のサービスを提供しております。



24時間3交代(15名)制で顧客管理・サポートを徹底

パートナーズFXは、取引通貨の価格またはスワップポイントの変動、およびスワップポイントは支払いとなる場合があることにより、売り付けた際の清算金額が買い付けた際の清算金額を下回る可能性があるため、損失が生じることとなるおそれがあります。また、証拠金の額以上の投資が可能のため、その損失の額が証拠金の額を上回ることとなるおそれがあります。

取引手数料はインターネット取引の場合、新規・決済共に無料(電話取引の場合は10万通貨単位未満の取引では1通貨単位あたり片道20銭、10万通貨単位以上の取引では1通貨単位あたり片道10銭)。取引に必要な証拠金は1万通貨単位あたり1万円(ハイレバレッジコースの場合5千円)から5万円で、通貨ペアごとに異なり、証拠金の約50倍(ハイレバレッジコースは約100倍)までの取引が可能です。各通貨の売付価格と買付価格とには差額(スプレッド)があります。

国内上場有価証券の売買等に当たっては、約定代金の1.05%の手数料(最低手数料は525円、消費税込み)をいただきます。国内上場有価証券等は、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の価格の変動等および有価証券の発行者等の信用状況(財務・経営状況を含む)の悪化等それらに関する外部評価の変化等を直接の原因として損失が生ずるおそれ(元本欠損リスク)があります。

取引開始にあたっては契約締結前書面を熟読、ご理解いただいた上で、ご自身の判断にてお願い致します。

〈商号〉株式会社マネーパートナーズ(金融商品取引業者)

〈登録番号〉関東財務局長(金商)第297号

〈加入協会〉日本証券業協会 社団法人金融先物取引業協会



Money Partners

株式会社マネーパートナーズ

2008年6月7日